

2020年12月期 第1四半期決算 説明資料

2020年5月15日

日本ペイントホールディングス株式会社

NIPPON PAINT HOLDINGS GROUP

写真:グローバル本社(京橋)
資料中の小数点第2位以下の値は四捨五入で表記

目次

1. 2020年第1四半期決算 ハイライト	… P.11
2. 2020年第1四半期決算 実績(地域別)	… P.14
3. 2020年通期 見通し	… P.23
4. 参考データ	
-(1)調整項目の内訳	… P.29
-(2)主要な経営指標	… P.34

本資料の開示データについて

- 短信ベース・実質ベースの2通りで記載
- 実質ベースとは、継続的な事業の収益力の前年からの変化を示すため、M&Aによる追加要因や一時的な要因により発生した損益を調整して算出
- 本資料における定性情報は、基本的に実質ベースで記載
- 実質ベースにおける主な調整項目は下記の通り。詳細はP.29以降に記載
(為替影響、補助金・保険金他(補助金収入・保険金収入・固定資産売却益)、M&A関連費用、無形固定資産償却、減損損失、新規連結)

本日のサマリー

2020年1Q連結業績の前年同期比は、
短信ベース / 売上収益: +11%、営業利益: -24%と増収減益
実質ベース / 売上収益: -14%、営業利益: -42%と減収減益

NIPSEA中国事業は特に2月から3月にかけて新型コロナウイルス影響(「コロナ影響」)が大きく、減収減益。3月にはほぼ全工場が稼働再開し、足元は徐々に回復傾向

自動車塗料は、昨年度からのグローバルな市況低迷に加え、今期はコロナ影響に伴う更なる生産台数の減少等も相まって、各地域で減収減益

昨年買収したDuluxGroup社・Betek Boya社は、着実に業績貢献(短信ベース)。Betek社は前年同期比大幅伸長(参考)なるも、4月以降トルコでのコロナ影響大きく、2月発表の見通しは取り下げ。Dulux社については様相異なるものの、現時点で大きな変更なし

2020年度連結業績予想については、現時点でコロナ影響が地域や業種により異なり、終息時期や最終需要の回復などを合理的に見積もることは困難な状況だが、現時点で一定の想定を置いて算出し、売上収益7,200億円、営業利益630億円と見込む。今後、世界の新型コロナウイルスの状況により予想を変更する可能性あり。なお、配当については未定

新型コロナウイルス関連(1) コロナ世界状況

当社の工場生産数量(前年比)は地域・事業により増減

欧州	ロックダウン期間 (市況)	ドイツ:3/22~5/3 フランス:3/17-5/11 トルコ:4/23~4/27
	当社工場生産数量 (前年比)	自動車:1-3月 ~-25% 汎用:1-3月 ~+45%

NIPSEA 中国	ロックダウン期間(市況)	1/23~4/8(武漢)
	当社工場生産数量 (前年比)	自動車:1-3月~-40% 汎用:1-3月~-25%

日本	緊急事態宣言期間	4/8~5/31
	当社工場生産数量 (前年比)	自動車:1-3月~-10% 汎用:1-3月~-5% 工業用:1-3月~-10%

米州	ロックダウン期間 (市況)	3月中旬~4月中旬以降 (地域別)
	当社工場生産数量 (前年比)	自動車:1-3月 ~-20% 汎用:1-3月 ~+5%

アジア (NIPSEA 中国以外)	ロックダウン期間 (市況)	マレーシア:3/18~5/12 シンガポール:4/7~6/1 タイ:4/3~4/30
	当社工場生産数量 (前年比)	マレーシア:1-3月 ~-5% その他:~0%

オセア ニア	外出制限期間(市況)	豪州:3/29~5/8
	当社工場生産数量 (前年比)	豪州:1-3月 ~+5%

※ 上記の工場生産数量は概算値です

新型コロナウイルス関連(2) 当社方針・NIPSEA中国状況

重要視する3つ方針

- ①従業員とその家族をコロナウイルス感染から守ること
- ②世界中の事業を守るために資金繰りを確保すること
- ③事業継続計画(BCP)を固めること

NIPSEA中国の状況

①生産体制

- ・NIPSEA49工場は3月8日から全て稼働再開
- ・工場生産数量(全体・前年比)1~2月~-30%、3月~-20%(1Q~-25%)、4月~+15%

②サプライチェーン

- ・原材料調達に問題なし、ロジスティックスも改善
- ・3月からの原油価格の低下による原材料調達価格への影響は2~4ヵ月後(3Q以降)
- ・1Qは調達価格の低減努力により、RMC比率※は前年比1.3ポイント改善

③販売動向

- ・汎用は2Qから前年並への回復を見込む(ProjectはDIYより早い回復を想定)
- ・ただし、3月の繁忙期は逃しており、通期業績には影響あり
- ・工業用は全体的に需要が弱く、回復には時間を要する見込み
- ・高い資金流動性をもとに、顧客を積極的にサポートし、回復時の需要に即応する

※ 原材料費用比率

新型コロナウイルス関連(3) 主要地域の市況・業況

主要地域の市況・業況

アジア(NPSEA 中国以外)	マレーシアおよびシンガポールGrともに、3月後半からの都市封鎖等により1Qおよび2Q業績へ影響。下期から前年並みへの回復を想定
日本	汎用:1Qは消費増税特需の反動減に加え、3月からコロナ影響が顕在化。終息・復調は下期を想定 工業用:1Qは景気低迷に加え、海外でのコロナ影響による部材の輸入、製品の輸出に滞りが生じた製造業種に生産調整が発生 2Q以降は更にコロナ影響により製造業の生産調整が見込まれる
オセアニア	1Qは山火事に加え、ニュージーランド(売上構成比約10%)の都市封鎖があったものの、豪州は汎用需要の高まりで、2Qは前年比プラス成長、下期は平常化を想定
米州(DE)	3月からコロナ影響が顕在化。必要不可欠事業として143店舗営業中であるものの、2Q以降は感染規制等により減速の見込み
欧州 (Betek)	1Qは前年比+41%(参考値)と好調。4月からの都市封鎖の影響もあり、2Q以降は当初想定ほどの成長ではないが、通期では前年比プラス成長を想定
自動車事業	日本:1Qは景気低迷やコロナ影響で生産台数が減少(前年比7%減)し、2Qまで落ち込みが継続する想定。下期以降緩やかな回復を見込む NPSEA中国:1Qは都市封鎖の影響で生産台数が大幅減少(前年比45%減)、2Qからの早期回復を想定 米州:1Qはコロナ影響により生産台数が減少(前年比12%減)、2Qおよび下期にかけても大きな回復は見込めず 欧州:1Qは生産台数が減少し、2Qも落ち込むが、下期の回復を想定

新型コロナウイルス関連(3) 主要地域の業況(4月単月・ご参考)

主要地域の市況・業況(4月単月・ご参考)

	生産数量(前年比)	売上収益(前年比)
NIPSEA中国	汎用 : ~+20%	汎用 : ~+10%
アジア(NIPSEA 中国以外)	マレーシア: ~-95% その他: ~-35%	マレーシア: ~-85% その他: ~-50%
日本	汎用 : ~0% 工業用: ~-25%	汎用 : ~-15% 工業用: ~-15%
オセアニア	豪州: ~+15%	~+15%
米州(DE)	~-50%	~-20%
欧州(Betek)	~-40%	~+10%
自動車事業	n/a	日本: ~-40% NIPSEA中国: ~-25% 欧米: ~-95%

※ 上記は現地通貨ベースの速報概算値であり、正確な財務数値ではありません。

新型コロナウイルス関連(4) 手元流動性

手元流動性の確保等(現預金等1,428億円※+下記2,300億円)

- ①新型コロナウイルスの長期化の可能性を踏まえ、万全の流動性を確保
 ・コミットメントライン契約(4月10日契約締結)

借入先	株式会社三井住友銀行、株式会社三菱UFJ銀行
借入極度額	1,800億円(契約期間1年)

- ・借り入れ①(4月15日実行)

借入先	株式会社三井住友銀行、株式会社三菱UFJ銀行
借入金総額	200億円(借入期間1年)

- ・借り入れ②(4月28日実行)

借入先	株式会社日本政策投資銀行
借入金総額	300億円(借入期間2年)

- ②買収時ブリッジローンの長期化を実現(3月16日～23日実行)

借入先	株式会社三井住友銀行、株式会社三菱UFJ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社日本政策投資銀行、株式会社みずほ銀行
借入金総額	3,200億円(借入平均期間6.8年)

※ 3月末時点

新型コロナウイルス関連(5) ステイホームキャンペーン

当社では、STAY HOME & ENJOY PAINTINGと題し、ご自宅で過ごす時間が増えているお客様に、おうち時間を巣ごもりでなく「巣飾り」として彩るアイデアや対象製品を、新しく開設した特設サイトで紹介しています



※ 詳しくは、特設サイト (<https://www.nippehome-online.jp/stayhome/>) をご覧ください。

新型コロナウイルス関連(6) その他

社会課題の解決を見据えたR&D・製品供給体制の強化

- ・抗菌・抗ウイルス塗料製品の積極的な開発
 - 産学連携で塗料技術の可能性を幅広く検討
 - 国内外グループ会社の技術やノウハウを結集
- ・「パーフェクトインテリアエアークリーン」などを病院や学校、特別養護施設などへ積極的に製品供給



医療用マスク等の寄贈

- ・全国50カ所以上の医療機関に医療用マスク約4万枚を寄贈
- ・大阪市北区に子ども用マスク約4,300枚を寄贈



赤十字社への寄付

- ・中国の赤十字社3社へ総額400万元(約6,400万円)を寄付



1. 2020年第1四半期決算 ハイライト

1-2. 2020年第1四半期決算 ハイライト

(億円)	短償ベース			実質ベース			
	2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (%)	2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	1,474	1,629	10.6%	1,476	1,268	-208	-14.1%
営業利益	201	152	-24.3%	181	105	-76	-42.1%
営業利益率	13.7%	9.4%	-4.3pt	12.2%	8.3%	-	-4.0pt
税引前利益	204	140	-31.3%	183	92	-91	-49.8%
四半期利益 [※]	106	75	-29.9%	92	43	-50	-53.9%

※ 親会社の所有者に帰属する四半期利益

- ✓ 売上収益： 中国を中心にコロナ影響が本格化し、前年比で減収
世界的な自動車市況の低迷により、全地域の自動車用事業に影響
加えて日本の建築用塗料は、消費増税の影響もあり前年割れ
- ✓ 営業利益： 売上原価比率は改善したものの、販管費比率が悪化し、上記減収要因と相まって
利益率が4ポイント悪化したことで減益

1-3. 決算ハイライト(第1四半期 地域別 売上収益・営業利益)

(億円)		短信ベース			実質ベース			
		2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (%)	2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (額)	YoY (%)
日本	売上収益	438	401	-8.6%	438	401	-38	-8.6%
	営業利益 [※]	81	31	-61.5%	61	31	-30	-49.0%
アジア	売上収益	825	624	-24.4%	827	656	-171	-20.6%
	営業利益	115	70	-39.2%	114	67	-47	-41.3%
オセアニア	売上収益	-	318	-	-	-	-	-
	営業利益	-	35	-	-	-	-	-
米州	売上収益	175	176	0.7%	175	179	4	2.1%
	営業利益	6	8	30.6%	6	8	2	29.9%
その他	売上収益	35	110	212.8%	35	32	-3	-9.9%
	営業利益	-1	8	-	-1	-2	-1	-
合計	売上収益	1,474	1,629	10.6%	1,476	1,268	-208	-14.1%
	営業利益	201	152	-24.3%	181	105	-76	-42.1%

※ 海外グループ会社からの配当(2020年1Q:19億円、2019年1Q:16億円)を除く

- ✓ 日本: 自動車生産台数の減少に加え、建築用塗料において消費増税およびコロナによる工事遅延等の影響を受け減収。減収要因に加え、本部費用等の販管費増により減益
- ✓ アジア: NIPSEA中国の建築用塗料で、コロナ影響による一時的な売上減少により減収。原材料調達価格の低減活動等は寄与したものの、減収に伴い減益

2. 2020年第1四半期決算 実績(地域別)

2-1. 市場環境・事業環境(第1四半期)

	日本	アジア(NIPSEA中国)		オセアニア	米州
自動車					
建築		DIY	Project		

■ 市況(前年比)



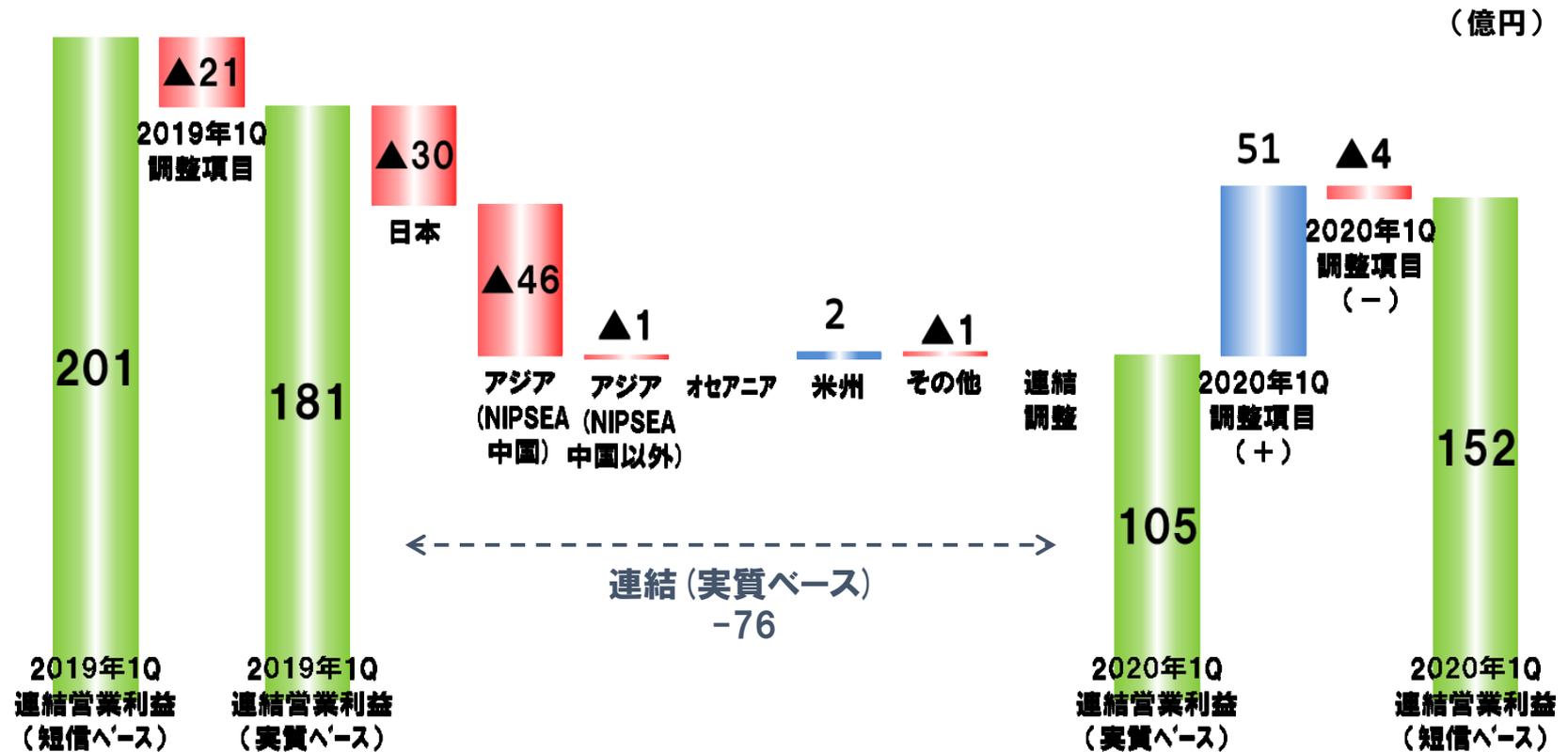
■ 業況(市場対比)*



※当社推定

- ✓自動車: 自動車生産台数は、コロナ影響による世界的な生産活動への影響により前年割れ
- ✓汎用: 日本は消費増税およびコロナ影響により弱含み
(建築) 中国はコロナ影響による店舗営業停止や人々の移動制限に伴う需要減により前年割れ
豪州は新規住宅着工の弱さや森林火災の影響があった一方、外出制限に伴いDIY塗料の需要が増加
米国は昨年12月からの高い住宅需要、1-2月の好天により市況は好調

2-2. 決算ハイライト(第1四半期 営業利益増減分析)



- ✓日本：自動車、建築用および工業用塗料市況の低迷に加え本部費用等の販管費増により減益
- ✓調整項目 (+)：Dulux社及びBetek社の利益貢献等により、51億円のプラス

2-3. 地域別分析 日本

(億円)		短償ベース			実質ベース			
		2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (%)	2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	自動車用	119	103	-14.1%	119	103	-17	-14.1%
	汎用	110	103	-6.4%	110	103	-7	-6.4%
	工業用	100	91	-9.0%	100	91	-9	-9.0%
	ファインケミカル	22	20	-7.3%	22	20	-2	-7.3%
	その他 ^{※1}	88	85	-3.6%	88	85	-3	-3.6%
	合計	438	401	-8.6%	438	401	-38	-8.6%
営業利益		81	31	-61.5%	61	31	-30	-49.0%
営業利益率		18.4%	7.7%	-10.6pt	13.9%	7.7%	-	-6.1pt

※1 その他には船舶・自動車補修等の事業が含まれます

【主な増減要因】

- 自動車用：自動車生産台数の減少(前年同期比-7.4%^{※2})に加え、海外への輸出・ロイヤリティ収入の減少により減収
- 汎用：消費増税およびコロナ影響による工事遅延などを受け、建築・鉄鋼等の各領域で減収
- 工業用：コイル事業における昨年4Qの鋼材値上げの駆け込み需要の反動、建機市場での昨秋の台風影響(部品供給2ヵ月間停止)による減産の回復遅延等に伴い減収
- 営業利益：上記減収要因に加え、本部費用等の販管費増により減益

※2 マークラインズ発表

2-4. 地域別分析 アジア(NIPSEA中国)

(億円)		短債ベース			実質ベース			
		2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (%)	2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	自動車用	82	55	-33.1%	82	58	-24	-29.5%
	汎用	443	315	-28.9%	446	333	-114	-25.5%
	工業用	46	33	-27.9%	44	35	-9	-21.4%
	その他 ^{※1}	8	4	-52.5%	8	4	-4	-47.9%
	合計	579	406	-29.8%	581	429	-151	-26.1%
営業利益		91	47	-48.6%	90	44	-46	-51.3%
営業利益率		15.7%	11.5%	-4.2pt	15.5%	10.2%	-	-5.3pt

※1 その他には船舶・自動車補修等の事業が含まれます

【主な増減要因】

- 自動車用 : 自動車生産台数は前年同期比-45.1%^{※2}。主力顧客の生産停止や減産により、大幅に減収
- 汎用 : DIYは、専売店等の営業停止や塗装現場への移動制限により需要減で売上低迷し、減収(前年同期比-27%)
Projectは、住宅販売・新築着工とも前年比2割強の低下。主に戦略顧客の建設現場の工事停滞により業績が低迷し、減収(前年同期比-22%)
- 工業用 : 建機・軽機・家電など主要顧客の生産停止や減産により、減収
- 営業利益 : 原価低減や広告宣伝費を削減したが、人件費等販管費の抑制度が売上の上落幅に及ばず減益

※2 日本自動車工業会発表

2-5. 地域別分析 アジア(NIPSEA中国以外)

(億円)	短償ベース			実質ベース			
	2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (%)	2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	246	217	-11.7%	246	227	-19	-7.8%
営業利益	24	23	-3.7%	24	23	-1	-4.2%
営業利益率	9.8%	10.7%	0.9pt	9.8%	10.2%	-	0.4pt

【主な増減要因】

- マレーシアグループ : 3月中旬にマレーシアとフィリピンで都市封鎖が発令され、3月の売上が大幅に低下したことに伴い減収
- シンガポールグループ : コロナ影響によるベトナムでの建築用塗料の需要低下およびスリランカの都市封鎖による影響により減収
- タイグループ : 昨年からの需要低迷で自動車主要顧客が減産していたことに加え、コロナ影響で工場稼働が停止したことにより減収
- 営業利益 : シンガポールやタイにおける売上低迷により、減益

2-6. 地域別分析 オセアニア

(億円)		短債ベース			実質ベース			
		2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (%)	2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	汎用	-	170	-	-	-	-	-
	工業用	-	13	-	-	-	-	-
	塗料周辺事業	-	135	-	-	-	-	-
	合計	-	318	-	-	-	-	-
営業利益		-	35	-	-	-	-	-
営業利益率		-	11.0%	-	-	-	-	-
営業利益率(PPA償却費を除く)		-	11.8%	-	-	-	-	-

【主な増減要因】 ※ご参考※(現地通貨ベース概算/売上収益:前年比+1.2%)

- 汎用 : 豪州の塗料小売店“Paint Spot”の買収および、外出規制に伴う高い住宅リノベーション需要が3月に発生し増収
- 塗料周辺事業 : 低調な新築住宅市場の影響に加え、森林火災や天候不順により作業日数が減少したことにより減収
- 売上収益(全体) : 汎用塗料における上記増収要因が、塗料周辺事業の減収を補填し、全体では増収
- 営業利益 : 昨年1Qは、特殊要因で通常より高い利益が出ていたことに加え、上記の塗料周辺事業における減収要因により、減益

※ 上記定性情報は、当社のDuluxGroup社買収前の2019年1~3月における同社業績と本年業績について、現地通貨ベースの数値で比較分析した内容を記載しています

2-7. 地域別分析 米州

(億円)		短償ベース			実質ベース			
		2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (%)	2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	自動車用	67	60	-10.8%	67	61	-6	-9.1%
	汎用(建築)	99	109	9.4%	99	110	11	10.6%
	ファインケミカル	8	7	-9.2%	8	7	-1	-8.2%
	その他 ^{※1}	0	0	-7.3%	0	0	-0	-6.3%
	合計	175	176	0.7%	175	179	4	2.1%
営業利益		6	8	30.6%	6	8	2	29.9%
営業利益率		3.6%	4.7%	1.1pt	3.7%	4.7%	-	1.0pt

※1 その他には船舶・自動車補修等の事業が含まれます

【主な増減要因】

- 自動車用：コロナ影響による自動車生産台数の減少(前年同期比-12.0%^{※2})に伴い減収
- 汎用：昨年12月から発生した旺盛な住宅需要や1-2月の好天が、3月のコロナ感染規制・降雨による影響を補い、増収
- 営業利益：自動車用の減収に伴い減益となるも、汎用において上記好天による売上増加や昨年12月の値上げが奏功し、全体では増益

※2 日本自動車工業会発表

2-8. 地域別分析 その他地域

(億円)		短償ベース			実質ベース			
		2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (%)	2019年 1Q	2020年 1Q	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	自動車用	32	26	-19.5%	32	28	-5	-14.4%
	汎用	-	52	-	-	-	-	-
	工業用	1	8	731.5%	1	0	-1	-72.3%
	ファインケミカル	2	3	112.4%	2	4	2	121.8%
	その他 ^{※1}	0	0	831.3%	0	0	-0	-83.3%
	塗料周辺事業	-	20	-	-	-	-	-
	合計	35	110	212.8%	35	32	-3	-9.9%
営業利益		-1	8	-	-1	-2	-1	-
営業利益率		-2.6%	7.3%	10.0pt	-2.6%	-5.6%		-3.0pt

※1 その他には船舶・自動車補修等の事業が含まれます

【主な増減要因】

- 自動車用： コロナ影響により、顧客生産の一時休止による欧州自動車生産台数の減少の影響を受け減収
- Betek Boya： ※ご参考^{※2}(現地通貨ベース概算/売上収益:前年比+41%)
汎用は旺盛な市場需要により好調に推移し、塗料周辺事業(主に断熱材)の減収分を補い増収。
営業利益は、昨年のリラ安に伴う原材料価格の高騰などが、本年は改善したことに加え、広告宣伝費を抑制したことにより増益
- 営業利益： 自動車用の減収影響により、営業赤字が拡大

※2 上記定性情報は、当社のBetek Boya社買収前の2019年1~3月における同社業績と本年業績について、現地通貨ベースの数値で比較分析した内容を記載しています

3. 2020年通期 見通し

3-1. 2020年度 通期業績予想

(億円)	短信ベース			
	2019 実績	2020 予想	YoY (額)	YoY (%)
売上収益	6,920	7,200	280	4.0%
営業利益	781	630	-151	-19.3%
営業利益率	11.3%	8.8%	-	-2.5pt
税引前利益	795	600	-195	-24.5%
当期利益 [※]	367	250	-117	-31.9%

<為替換算レート>

	2019年 通期	2020年 通期
円/米ドル	109.2	107.0
円/人民元	15.8	15.5
円/豪ドル	74.7	75.0

※親会社の所有者に帰属する当期利益

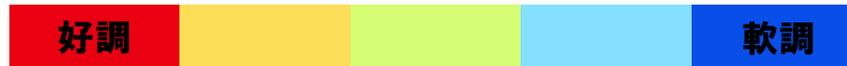
業績予想の前提:

上記連結業績予想については、現時点で新型コロナウイルスの影響が地域や業種により異なり、終息時期や最終需要の回復などを合理的に見積もることは困難な状況だが、現時点で一定の想定を置いて算出。今後、世界の新型コロナウイルスの状況により予想を変更する可能性あり。なお2020年12月期の配当(予想)は、現段階では未定。今後の業績動向をふまえ、予想が可能となった時点で当社の配当政策にもとづき、速やかに開示する

3-2. 市場環境・事業環境(第2四半期)

	日本	アジア(NIPSEA中国)		オセアニア	米州
自動車					
建築		DIY	Project		

■ 市況(前年比)

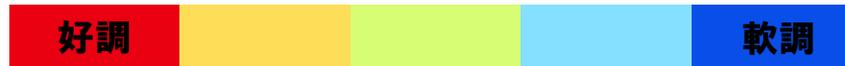


- ✓自動車：自動車生産台数について、中国は不透明な経済動向を背景に緩やかな回復が想定され、他地域は世界的に不透明な状況が継続する見込み
- ✓汎用：日本は、1Qのコロナ影響が継続し軟調
 (建築) 中国は、1Qにおける需要下落の反動に伴い、需要増を見込む
 豪州は、1Q同様、住宅リノベーション需要が継続する見込み
 米州は、2Q以降にコロナ影響が顕在化し、軟調な市況が続く見通し

3-3. 市場環境・事業環境(下期)

	日本	アジア(NIPSEA中国)		オセアニア	米州
自動車					
建築		DIY	Project		

■ 市況(前年比)



- ✓自動車：中国は、日系メーカーを中心に市況全体は堅調となる見込み
他地域においては世界的に不透明な状況が継続
- ✓汎用：日本は、五輪延期による工事再開やコロナ終息による工事再開を見込む
(建築) 中国は、2Qから経済活動の再開が継続し、前年並みの回復が継続する見込み
豪州は、住宅リノベーション需要が平常化する見込み
米州は、第2四半期に続きコロナ影響による市況悪化を見込む

3-4. 2020年通期 見通しの諸前提(1)

NIPSEA中国(前年比5~10%減)

- ・汎用(DIY):前年比5~10%減。経済活動の再開により緩やかながら市況回復。2Q以降塗替え中心に市場回復を見込む中、各種プロモーションを計画するも通年では落ち込みをカバーできず前年割れ
- ・汎用(PRJ):前年比0~5%減。2Q以降、不動産ディベロッパーによる早期の工事再開に伴う市況回復を想定するも、中国経済の低迷に伴い売上は前年割れの見通し。ただし、戦略的顧客との関係強化を図ることで下落幅は最小限に留める
- ・自動車 :前年比15~20%減。2Q以降、生産台数の回復を見込むものの直近では厳しい見通しで通年では前年割れ

アジア(NIPSEA中国以外)(前年比5~10%減)

- ・自動車 :前年比10~15%減。下期も生産台数の回復は鈍く、減収
- ・汎用 :前年比5~10%減。下期以降、広告宣伝と販促活動の強化に取り組むも、通期では減収

日本(前年比5~10%減)

- ・自動車 :前年比25~35%減。景気低迷とコロナによる自動車生産台数の減少により、減収
- ・汎用 :前年比0~10%減。下期はコロナ影響が終息し工事再開を前提として、シェア拡大に向けた施策を推進するも、減収
- ・工業用 :前年比5~15%減。2Q以降もコロナによる市況悪化が見込まれることにより、減収

※数値は現地通貨ベース

3-5. 2020年通期 見通しの諸前提(2)

オセアニア(ご参考:前年比5%増前後)

- ・コロナの影響は予断を許さないものの、汎用などBtoC事業がけん引し増収

米州(前年比15~25%減)

- ・自動車 :前年比30~40%減。2Q以降は生産台数が低迷し、減収
- ・汎用 :前年比0~10%減。2Q以降の市況悪化に伴い、経費削減や投資抑制等の対策を実施し、営業利益低下に歯止めをかける

その他

- ・自動車 :前年比20~30%減。2Q以降も都市封鎖に伴う生産停止の影響により減収
- ・汎用 (ご参考:前年比0~10%増)。1Qは好調に推移。4月以降は都市封鎖等により、弱含みに推移するものの、通期では増収

設備投資・販管費

- ・原材料費:原油価格の下落を一部織り込み
- ・販管費 :当初想定からの減収に伴い、広告宣伝費などを削減
- ・設備投資:市況を鑑み、一部案件については後ろ倒しを実施

※数値は現地通貨ベース

4-(1). **参考データ：調整項目の内訳**

4-(1)-1. 調整項目の内訳(第1四半期 FY2019 vs FY2020)

(億円)		2019年 1Q						2020年 1Q					
		為替 影響	補助金 保険金	M&A 関連費用	無形償却 停止	新規連結 影響	合計	為替 影響	補助金 保険金	M&A 関連費用	無形償却 停止	新規連結 影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	20	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-
オセア ニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	170	170
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	13
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	135	135
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	318	318
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	35	35
米州	自動車用	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他*	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-2	-	-	-	-	-2
営業利益	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0	
その他	自動車用	-	-	-	-	-	-	-2	-	-	-	-	-2
	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	52	52
	工業用	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	8	8
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他*	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	0	0
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	20
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-2	-	-	-	80	78
営業利益	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	10	10	

※その他には船舶・自動車補修事業が含まれます

4-(1)-2. 調整項目の内訳(第1四半期 FY2019 vs FY2020)

(億円)		2019年 1Q						2020年 1Q					
		為替 影響	補助金 保険金	M&A 関連費用	無形償却 停止	新規連結 影響	合計	為替 影響	補助金 保険金	M&A 関連費用	無形償却 停止 ^{※2}	新規連結 影響	合計
アジア	自動車用	-0	-	-	-	-	-0	-6	-	-	-	-	-6
	汎用(建築・重防食)	-3	-	-	-	-	-3	-23	-	-	-	-	-23
	工業用	1	-	-	-	-	1	-2	-	-	-	-	-2
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-1
	その他 ^{※1}	0	-	-	-	-	0	-1	-	-	-	-	-1
	売上収益	-2	-	-	-	-	-2	-33	-	-	-	-	-33
	営業利益	-	1	-	-	-	1	-4	1	-	6	-	3

■アジア内訳

NIPSEA 中国	自動車用	-0	-	-	-	-	-0	-3	-	-	-	-	-3
	汎用(建築・重防食)	-3	-	-	-	-	-3	-18	-	-	-	-	-18
	工業用	1	-	-	-	-	1	-2	-	-	-	-	-2
	その他 ^{※1}	0	-	-	-	-	0	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	-2	-	-	-	-	-2	-23	-	-	-	-	-23
	営業利益	-	1	-	-	-	1	-3	1	-	5	-	3

NIPSEA 中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-10	-	-	-	-	-	-10
	営業利益	-	-	-	-	-	-1	-	-	1	-	0	

連結合計	売上収益	-2	-	-	-	-	-2	-37	-	-	-	398	361
	営業利益	-	21	-	-	-	21	-4	1	-	6	45	48

※1 その他には船舶・自動車補修事業が含まれます

※2 商標権の耐用年数の見直しに伴い、短信ベースの償却費が約6億円(NIPSEA中国5億円、NIPSEA中国以外1億円)減少しています。

4-(1)-3. 調整項目の内訳(第1四半期 FY2018 vs FY2019)

(億円)		2018年 1Q						2019年 1Q					
		為替 影響	補助金 保険金他	M&A 関連費用	減損 損失	新規連結 影響	合計	為替 影響	補助金 保険金他	M&A 関連費用	減損 損失	新規連結 影響	合計
日本	自動車用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	汎用(建築・重防食)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	23	-	-	-	23	-	20	-	-	-	20
オセア ニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
米州	自動車用	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
	汎用(建築)	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0
	その他*	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0
	売上収益	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4
	営業利益	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0
その他	自動車用	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-	-3
	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	工業用	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-	-0
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-	-0
	その他*	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-	-0
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	売上収益	-	-	-	-	-	-3	-	-	-	-	-	-3
営業利益	-	-	-	-	-	-1	-	-	-	-	-	-1	

※その他には船舶・自動車補修事業が含まれます

4-(1)-4. 調整項目の内訳(第1四半期 FY2018 vs FY2019)

(億円)		2018年 1Q					2019年 1Q						
		為替 影響	補助金 保険金他	M&A 関連費用	減損 損失	新規連結 影響	合計	為替 影響	補助金 保険金他	M&A 関連費用	減損 損失	新規連結 影響	合計
アジア	自動車用	-0	-	-	-	-	-0	-4	-	-	-	-	-4
	汎用(建築・重防食)	-3	-	-	-	-	-3	-17	-	-	-	-	-17
	工業用	1	-	-	-	-	1	-2	-	-	-	-	-2
	ファインケミカル	-	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-0
	その他*	0	-	-	-	-	0	-0	-	-	-	-	-0
	売上収益	-2	-	-	-	-	-2	-23	-	-	-	-	-23
	営業利益	-	19	-	-	-	19	-4	1	-	-	-	-3

■アジア内訳

NIPSEA 中国	自動車用	-0	-	-	-	-	-0	-3	-	-	-	-	-3
	汎用(建築・重防食)	-3	-	-	-	-	-3	-19	-	-	-	-	-19
	工業用	1	-	-	-	-	1	-0	-	-	-	-	-0
	その他*	0	-	-	-	-	0	0	-	-	-	-	0
	売上収益	-2	-	-	-	-	-2	-23	-	-	-	-	-23
	営業利益	-	19	-	-	-	19	-4	1	-	-	-	-3

NIPSEA 中国以外	売上収益	-	-	-	-	-	-0	-	-	-	-	-	-0
	営業利益	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	0

連結合計	売上収益	-2	-	-	-	-	-2	-21	-	-	-	-	-21
	営業利益	-	42	-	-	-	42	-4	21	-	-	-	17

※その他には船舶・自動車補修事業が含まれます

4-(2). 参考データ: 主要な経営指標

4-(2)-1. 地域別 売上収益・営業利益推移①

(億円)		2017年 (J-GAAP)				2018年 (IFRS)				2019年 (IFRS)				2020年
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
日本	自動車用	108	103	109	115	115	111	106	121	119	114	113	102	103
	汎用(建築・重防食)	94	110	101	109	106	120	112	130	110	128	126	118	103
	工業用	100	101	100	96	95	100	100	112	100	102	101	104	91
	ファインケミカル	22	23	23	23	22	22	21	24	22	22	22	21	20
	その他*	89	121	104	109	91	106	107	107	88	96	101	116	85
	売上収益	413	458	437	451	430	459	447	493	438	463	464	461	401
	営業利益	73	82	73	79	87	73	59	76	81	60	52	42	31
	営業利益率	17.6%	17.9%	16.6%	17.5%	20.3%	15.9%	13.3%	15.5%	18.4%	12.9%	11.3%	9.1%	7.7%
オセアニア	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66	180	170
	工業用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	15	13
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	61	149	135
	売上収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	131	344	318
	営業利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	30	35
	営業利益率	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22.1%	8.6%	11.0%
米州	自動車用	73	70	66	67	72	70	65	67	67	67	63	62	60
	汎用(建築)	39	117	113	105	100	120	117	109	99	127	121	107	109
	ファインケミカル	9	8	7	8	7	8	8	8	8	8	7	8	7
	その他*	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0
	売上収益	121	196	186	180	179	198	190	185	175	203	191	177	176
	営業利益	1	19	9	4	9	20	13	7	6	21	13	10	8
営業利益率	0.6%	9.4%	4.6%	2.2%	5.2%	10.2%	7.1%	3.8%	3.6%	10.2%	6.7%	5.9%	4.7%	
その他	自動車用	32	33	29	34	36	32	28	33	32	30	26	30	26
	汎用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	42	52
	工業用	1	1	1	2	1	1	0	1	1	0	8	9	8
	ファインケミカル	2	2	3	2	2	1	2	2	2	3	3	3	3
	塗料周辺事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	22	20
	売上収益	36	36	32	37	39	34	30	36	35	33	107	105	110
	営業利益	2	2	-1	-1	1	1	-2	-6	-1	-3	8	-73	8
	営業利益率	6.2%	6.6%	-4.4%	-1.9%	3.4%	2.3%	-6.0%	-15.5%	-2.6%	-10.4%	7.3%	-69.6%	7.3%

※その他には船舶・自動車補修事業が含まれます

4-(2)-2. 地域別 売上収益・営業利益推移②

(億円)		2017年 (J-GAAP)				2018年 (IFRS)				2019年 (IFRS)				2020年
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
アジア	自動車用	157	155	158	177	185	196	176	185	165	172	159	175	124
	汎用(建築・重防食)	512	582	661	544	546	622	640	502	543	656	653	585	405
	工業用	74	87	87	80	64	76	75	63	65	68	66	57	51
	ファインケミカル	14	15	15	16	16	18	17	15	15	16	15	16	12
	その他*	32	31	34	40	33	37	38	53	37	39	42	49	32
	売上収益	789	869	955	857	844	949	947	818	825	952	934	881	624
	営業利益	85	91	130	103	121	136	148	119	115	142	144	107	70
	営業利益率	10.8%	10.4%	13.6%	12.0%	14.3%	14.3%	15.7%	14.6%	13.9%	14.9%	15.4%	12.2%	11.2%

■アジア内訳

NIPSEA 中国	自動車用	85	79	75	91	102	110	88	94	82	90	75	91	55
	汎用(建築・重防食)	410	486	569	425	434	522	532	403	443	554	553	477	315
	工業用	57	70	70	64	46	58	58	46	46	50	48	40	33
	その他*	4	3	4	4	4	4	5	10	8	7	7	5	4
	売上収益	555	638	718	584	586	694	683	554	579	702	683	612	406
	営業利益	62	69	105	63	87	106	113	78	91	114	113	83	47
営業利益率	11.2%	10.8%	14.6%	10.8%	14.9%	15.2%	16.6%	14.1%	15.7%	16.2%	16.6%	13.6%	11.5%	

NIPSEA 中国以外	売上収益	234	231	237	273	259	255	263	264	246	251	251	270	217
	営業利益	23	22	25	39	33	30	35	41	24	28	30	24	23
	営業利益率	10.0%	9.4%	10.5%	14.4%	13.0%	11.8%	13.4%	15.7%	9.8%	11.3%	12.2%	9.0%	10.7%

連結合計	売上収益	1,358	1,560	1,610	1,525	1,492	1,640	1,613	1,532	1,474	1,651	1,827	1,969	1,629
	営業利益	161	194	210	185	219	230	219	197	201	219	245	116	152
	営業利益率	11.8%	12.4%	13.0%	12.1%	14.7%	14.0%	13.6%	12.9%	13.6%	13.2%	13.4%	5.9%	9.4%

※その他には船舶・自動車補修事業が含まれます

4-(2)-3. 財政状態計算書

(億円)							
資産の部	2019年 12月末	2020年 3月末	増減	負債の部	2019年 12月末	2020年 3月末	増減
流動資産 合計	5,072	4,581	-491	負債 合計	7,907	7,385	-522
現金及び現金同等物	1,233	889	-344	流動負債 合計	5,981	2,421	-3,560
棚卸資産	929	916	-12	営業債務及びその他の債務	1,533	1,293	-240
営業債権及びその他の債権	2,128	2,099	-30	社債及び借入金	3,840	524	-3,317
その他	782	677	-105	その他	608	605	-3
				非流動負債 合計	1,925	4,963	3,038
非流動資産 合計	9,714	9,086	-628	社債及び借入金	581	3,719	3,138
有形固定資産	2,403	2,322	-82	退職給付に係る負債	244	233	-11
のれん	4,271	4,002	-269	その他	1,100	1,011	-89
その他の無形資産	2,310	2,099	-211	資本 合計	6,880	6,282	-598
その他の金融資産	544	483	-61	親会社の所有者に帰属する持分	5,529	4,968	-561
その他	187	181	-5	利益剰余金	4,119	4,120	0
				その他	1,410	848	-562
				非支配持分	1,351	1,314	-36
資産 合計	14,786	13,667	-1,119	負債及び資本 合計	14,786	13,667	-1,119

- ✓ **資本**:円高により海外現地法人の資産が目減りしたことで、為替換算調整勘定が減少し、親会社の所有者に帰属する持分が減少
- ✓ **負債**:2019年6月に実施した銀行借り入れに関し、長期の借り換えを実施したことで、流動負債が減少し、非流動負債が増加

4-(2)-4. 設備投資・減価償却費・研究開発費等

<設備投資・減価償却費・研究開発費> (億円)

		2019年 1Q	2020年 1Q
設備投資	有形固定資産	80	94
	無形資産	4	5
	合計	84	99
減価償却費	有形固定資産	39	56
	無形資産	17	16
	合計	56	71
研究開発費		41	40

<主要指標>

	2019年 12月末	2020年 3月末
親会社所有者帰属持分比率(%)	37.4	36.4
社債及び借入金(億円)	4,422	4,243
現金及び現金同等物(億円)	1,233	889
EPS(円)	114.5	23.3

4-(2)-5. 為替レート・市況

<連結P/L 為替換算レート>

	2019年 1Q	2019年 通期	2020年 1Q	2020年 通期
円/米ドル	110.3	109.2	109.1	107.0
円/人民元	16.5	15.8	15.5	15.5
円/豪ドル	-	74.7	70.5	75.0

※期中平均レート

<連結財政状態計算書 為替換算レート>

	2019年 12月末	2020年 3月末
円/米ドル	109.5	108.8
円/人民元	15.7	15.3
円/豪ドル	76.5	66.2

※期末日レート

<塗料市況>

	2018年				通期	2019年				通期	2020年
	1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q		1Q
日本-出荷数量 ^{※1}	44	43	44	47	178	43	43	43	30	159	26

※1 日本塗料工業会発表

<自動車生産台数^{※2}>

	2018年				通期	2019年				通期	2020年
	1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q		1Q
日本	241	220	218	244	924	243	230	229	220	922	225
中国	701	703	640	732	2,776	633	619	600	757	2,609	347
北米											
アメリカ	279	289	268	281	1,117	287	285	266	255	1,094	253
メキシコ	96	100	99	95	391	99	99	95	82	375	91
カナダ	53	55	45	49	202	48	51	46	47	192	38
合計	429	443	411	426	1,709	435	436	407	384	1,661	382
タイ	54	52	55	56	217	56	50	51	44	201	45

※2 日本：マークラインズ発表、中国・北米：日本自動車工業会発表、タイ：タイ工業連盟発表

<その他の市況・日本>

	2018年				通期	2019年				通期	2020年
	1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q		1Q
新設住宅着工戸数(万戸) ^{※3}	20.5	24.5	24.6	24.6	94.2	21.6	23.4	23.3	22.3	90.5	19.4
建設機械生産台数(万台) ^{※4}	9.7	9.9	10.0	11.1	40.7	10.5	10.5	10.1	8.1	39.2	6.3
工作機械生産台数(万台) ^{※5}	2.7	2.0	1.9	1.8	8.5	1.8	1.6	1.5	1.3	6.2	0.8

※3 国土交通省発表 ※4 日本建設機械工業会発表 ※5 日本工作機械工業会発表

ナフサ価格(当社推定)

	2018年				通期	2019年				通期	2020年
	1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q		1Q
国産ナフサ	47,900	48,700	53,500	54,200	51,200	41,200	45,400	40,200	41,300	42,000	44,800



日本ペイントホールディングス株式会社

〈お問い合わせ先〉

日本ペイントホールディングス株式会社

インベスターリレーション部

+81 (0)50-3131-7419

本資料は、作成時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして実際の業績等は、これらと異なる可能性があります。万一この情報に基づいて被ったいかなる損害につきましても当社および情報提供者は一切責任を負わないことをご承知おきください。